

那須地区家庭教育支援プログラム指導者 フォローアップ研修

令和6年8月30日（金） 栃木県庁那須庁舎

本研修は、家庭教育支援プログラム指導者研修修了者を対象に、保護者の学びを支える「家庭教育支援プログラム」を実践するために必要な知識や技術の習得を目指しています。



令和6年度は、塩谷南那須地区と合同で開催しました。参加者同士が様々な取組を知り、今後の活動を見直す視点を獲得する機会となりました。

説明「子どもたちのシアワセ応援隊の活躍のために～家庭教育支援を通して～」

生涯学習における家庭教育の位置づけと、社会変化に伴う子育ての現状と課題を確認し、本県の家庭教育支援の取組について、ふれあい学習課職員からお話をしました。次代を担う子どもたちを育てるのは学校・家庭・地域であり、社会全体で子どもを育てることを確認しました。



活動紹介・意見交流会



那須地区と塩谷南那須地区の家庭教育支援に関わる各団体や各市町の活動紹介と、各自の取組について情報交換を行いました。また、家庭教育支援学習プログラムの課題についてグループで協議しました。

事例発表「大人向け読み聞かせ」



栃木県家庭教育オピニオンリーダー連合会 那須ブロック長の河野辺尚美様が実践されている「大人向け読み聞かせ」を発表していただきました。読み聞かせの後に、その意図や効果についてお話いただきました。

参加者からは、「他市町の活動をうかがい、大変参考になった。」「家庭教育支援学習プログラムのやり方や工夫することの大切さを知った。」「大人向け読み聞かせ（事例発表）がよかった。感動した。癒された。今後の実践に取り入れたい。」などの声が寄せられました。